

「植物の体のはたらき」

単元のねらい

植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることや、植物の体内には水の通り道があることを理解し、植物の体のはたらきについての見方や考え方をもつ。

いつ学習するの？

単元の指導計画

- 植物と日光との関わりを調べる
- 植物の水の通り道を調べる

植物の水の通り道で学習した植物のはたらきが、日常生活の中でどのように利用されているかを知り、その取り組みを一面的にとらえるだけではなく、科学的な視点から考えられるようにする。また、植物のはたらきが電気工学の分野でも応用されていることを知る。

どんな活動をするの？

実施時間：約10分

- ワークシート（マンガ資料）を配付し、植物の体のはたらきの学習を生かして、緑のカーテンの目には見えないはたらきについて考えさせる。



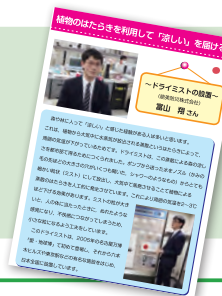
マンガを読んで、緑のカーテンの周りにある水蒸気が、どこからやってきたのか、理科の学習と結び付けて書いてみましょう。

- 日常生活の中にある何気ない取り組みも、科学的な知識を利用して見直すと、新しい気づきがあることに気づかせる。

植物の体のはたらきで学んだ知識を使うことで、緑のカーテンについて、今まで気づけなかった新しい事実に気づけましたね。



- 職業シート（ドライミストのメーカーの人の話）を配付し、植物のはたらきが身近な工業製品に応用されていることを知る。



★緑のカーテンのヒミツを考えよう！

組名.....
発表者.....

緑のカーテンは、ゴーヤなどのツルのある植物を、窓の外側やへなどにそって育てて、カーテンのようにしてつくります。自然の力を利用した夏場の省エネルギー対策として、最近では私たちの身近な場所でもよく見られるようになりました。



★緑のカーテンの周りには水蒸気が、どこからやってきたのかを理科の学習と結び付けて、説明しましょう。



*ワークシートや指導案をWebからダウンロードすることができます。

キャリア教育の

子どもたちに気づかせたい宝

- 学習した知識を利用することで、普段何気なく見ている取り組みへの理解を深めたり、根拠をもたせたりすることができる。
- 私たちの身の回りにも、植物のはたらきを人工的に実現・応用してつくられた製品が数多くある。

もっと知りたい！ 職業のこと

—ドライミストの設置—
能美防災株式会社
富山 翔さん



森や林に入って涼しいと感じた経験がある人は多いと思います。これは植物の蒸散というはたらきによって周囲の気温が下がっているためです。ドライミストはこの蒸散による森の涼しさを都市部で得るためにつくられました。ドライミストは、2005年の名古屋万博「愛・地球博」で初めて登場し、以後、六本木ヒルズや東京駅などの施設をはじめ、日本全国に設置されています。

▶続きはWebで。

ここで使用するワークシートは、Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索